

総務企画

委員長 宮川 吉男
副委員長 二木 攻

委員
竹田 良平 高野 哲郎 出戸 清克 宮地 仁志 西野 健吉 表 靖二

■議案第56号 小松市いのちを守る防災・減災推進条例について

経験のない甚大な災害等に備え、防災・減災マネジメントを実施し、「オールこまつ」で防災減災ひとづくり、地域づくりを目指すものです。

今回は、理念条例ですが、今後とも理念条例を制定する際は、内容を解釈しやすいよう、わかりやすい明記を求める意見がありました。

■議案第58号 小松市都市デザインについて

「小松市都市デザイン」は、2015年に制定されたまちづくりの指針で、今回改訂されます。人口目標は現状の展望に比較し5千人以上、上回る目標であり、今後とも分析をし、実現に向け取り組んでほしいとの意見がありました。

■第16回ふるさと小松検定の実施について

ふるさとへの理解を深めることを目的に平成17年度から「ふるさと小松検定」が実施されています。

郷土愛と、商業の学習に結びつくすばらしい取組であるので、全面的に応援してほしいとの意見がありました。

■請願第2号 「日本政府に核兵器禁止条約に参加・調印・批准を求める意見書」の提出を求める請願書について

当問題については、我が国及び世界各国で議論されており、重要な問題ですが、動向を見極める必要があるとの判断から、全会一致をもって、不採択とすべきものと決した次第であります。

福祉文教

委員長 吉本慎太郎
副委員長 岡山 晃宏

委員
吉田 寛治 新田 寛之 吉村 範明 橋本 米子 灰田 昌典

■議案第55号 健康なことから・健全な地域社会を育む条例について

基本理念を定め、市民・事業者等の役割や市の責務を明らかにすることで、公衆衛生の力を高め、健康なところから・健全な地域社会を育むために制定するものです。

定義で市民を明記すべきといった意見や、しなくてもよいといった意見がありましたが、条例の趣旨の周知や目標とする地域社会を推進することが重要なことから、意見の一致を見たものであります。

■放課後児童健全育成事業の業務委託先の選定について

松東校下3か所で開催している放課後児童健全育成事業を令和3年4月から統合するにあたり、業務委託先をプロポーザル方式にて選定するものです。

既存のクラブは、これまで市や地域に密着した団体が運営を請け負っていることから、選考の際に、利用者や地域に対する配慮を求める意見がありました。

■こまつ認知症ほっとけんSOSネットワーク検索模擬訓練の実施について

市では、「こまつ認知症ほっとけんSOSネットワーク」を整備しており、今回新たに登録された市内郵便局の方々と検索支援アプリを使用して訓練を実施するものです。

登録者の拡大について、すでに消防団員の研修や役員会等で周知を図っていることから、防災訓練や消防出初め式でも周知を図ってはどうかという意見が出されました。

経済建設

委員長 南藤 陽一
副委員長 東 浩一

委員
木下 裕介 梅田 利和 片山 瞬次郎 川崎 順次 杉林 憲治

■新型コロナウイルス感染症経済対策について

キープディスタンス入場定員 HALF 作戦協力金等の経済対策については、補助率の引き上げ等で、多くの事業者を活用されているとのことです。今後も地域経済の動向を注視し、事業継続のための支援を講じるよう意見が出されました。

■クマによる人身事故発生について

9月2日に市内在住の方がクマにより怪我をしたため、今年度2回目の「クマ出没警報」を発令したものです。発生現場付近には注意看板を設置し、防災無線等で情報発信を行うものです。

■木場潟に関するアンケートの結果について

木場潟への関心や理想像等の把握のため水草と親水に関するアンケート調査を行ったものです。

木場潟の環境改善、水質浄化にいかに取り組んでいくかを広く市民に周知する事が大切であるとの意見や、今後も定期的にアンケート調査を実施してほしいとの意見が出されました。

■日本カヌースプリント・パラカヌー選手権大会等の開催について

先日、木場潟カヌー競技場で選手権大会等が開催され、全国から選手等、約800名が小松市を訪れました。すべての大会において感染防止対策を徹底し運営されたものです。

今大会や来年開催の東京オリ・パラに向け、感染防止対策を積み重ね、安全な環境下ですばらしい大会が多く開催されるよう求める意見が出されました。

特別委員会 調査報告

小松基地・空港対策特別委員会

委員長	灰田 昌典	委員	新田 寛之
副委員長	梅田 利和		片山 瞬次郎
			出戸 清克
			二木 攻
			川崎 順次

■在日米軍再編に係る訓練移転について

現時点では、小松基地における訓練計画はないとのこと。訓練の実施については、小松市民にとって関心の高いことであることから、今後とも、速やかな情報提供に努めるよう求めました。

■小松空港定期路線の運航状況について

新型コロナウイルスの影響を受け、国内線の7月の利用状況は前年同期と比較して22・5%と大幅に減少しており、低水準の状況にあるとのこと。なお、国際線は現在も全便運休している状況であり、冬ダイヤの運航においても、依然厳しい見通しになるとのこと。今後とも国県と綿密に連携をとり、情報収集に努めていくよう求めました。

■県立航空プラザ及びエアターミナルビルの運営状況について

航空プラザの入館者数は、新型コロナウイルスの影響で、8月までで3万1千人余と、昨年度より大幅に減少しているとのこと。なお、こまつ観光物産ネットワークが小松空港エアターミナルビル内で運営する「空の駅こまつ」と「空カフェ」の売り上げは、国の緊急事態宣言が発令された5月で、前年比1割程度と大きく減少しましたが、6月以降は持ち直し、7月から8月では4割から5割近くまで回復したとのこと。今後とも空港利用客の利便性のため、国県との情報共有、補助金等の情報入手に努めるよう求めました。

人口問題対策調査特別委員会

委員長	宮川 吉男	委員	東 浩一
副委員長	竹田 良平		南藤 陽一
			木下 裕介
			宮西 健吉
			橋本 米子

■小松市老人クラブ連合会との意見交換について

高齢者を、いかに行事に参加させるかが課題であり、会への加入が、今は大変難しいといった意見がありました。委員からは、老人クラブといっても年齢差が大きく、趣味や嗜好が違うので、会を分けることや、組織を出会いの場として活用することで活性化につながるのではないかとといった意見が出されました。

■高齢者総合相談センターとの意見交換について

問題を抱える家庭の多くは地域との関連性が薄いことから、孤立を防ぐため風通しを良くするような対策が必要という意見や、いきいきサロンは情報交換の場としても大きな役割を果たしていることから、この仕組みをもっと活発に後押しすると良いという意見がありました。

これまでの調査から、「生きがい」が重要なキーワードということで意見の一致を見ました。「生きがい」をどこで得られるかは人それぞれですが、高齢者の生きがいにつながる制度を創設・支援することが重要という意見が出されました。

具体的には、今後スマートフォンが存在が大きな役割を果たすのではないかと、今後のデジタル化の時代において、「コミュニケーションや趣味での活用、防災や健康サポートの実益も兼ねることが出来、求められるのではないかと」という意見が出されました。

交流人口拡大に関する調査特別委員会

委員長	表 靖二	委員	岡山 晃宏
副委員長	吉村 範明		吉田 寛治
			吉本 慎太郎
			円地 仁志
			杉林 憲治

国土交通大臣政務官佐々木紀氏と意見交換を行いました。

インバウンドについては、経営人材等の往来が優先であり、難しい状況であります。その間、観光地の魅力アップと、県内・域内観光による経済の活性化が必要です。GOTOトラベルによる域内観光を、状況を見て全国に発展させることが、新しい旅の形に繋がるという意見がありました。

新幹線小松駅開業について「かがやき」の停車駅は、ダイヤ決定により発表されますが「新幹線で小松に行きたくなるまちづくり」が大切です。空港と駅が近く、観光資源豊富な小松市は「かがやき」停車の可能性は大いにありますが、地元の機運を高め、誘致を行うことも重要であり、体制を整える必要があるのではとの意見がありました。

並行在来線について「金沢ー和倉温泉」間は、JRが特急列車を運行しており、金沢以西延伸後も運行見込みですが、メンテナンスや人材育成等、課題もあります。「大阪」まで延伸すれば、関西圏の利便性を維持し、「金沢ー和倉温泉」間の特急も維持できるのではという見解もありました。

南加賀の温泉地の現状調査について、今後、感染症対策が入り込み客に影響するのではとの意見がありました。引き続き、リモート視察を行い、調査研究を進めてまいりたいと思えます。

◆9月定例会の議決結果◆

■全会一致で議決された議案

		議案名	議決結果
予算案 (4件)	第51号	令和2年度小松市一般会計補正予算(第8号)	可決
	第52号	令和2年度小松市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	//
	第53号	令和2年度小松市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	//
	第54号	令和2年度国民健康保険小松市民病院事業会計補正予算(第4号)	//
条例案 (3件)	第55号	健康なところとからだ・健全な地域社会を育む条例について	//
	第56号	小松市いのちを守る防災・減災推進条例について	//
	第57号	小松市美術品購入基金条例の一部を改正する条例について	//
その他議案 (12件)	第58号	小松市都市デザインについて	//
	第59号	南加賀広域圏事務組合規約の変更について	//
	第60号	小松加賀環境衛生事務組合の解散について	//
	第61号	小松加賀環境衛生事務組合の解散に伴う財産処分について	//
	第62号	字の名称の変更について	//
	第63号	工事請負契約について	//
	第64号	財産の取得について	//
	第65号	財産の取得について	//
	第66号	専決処分の承認を求めることについて	承認
	第68号	令和元年度小松市公営企業会計決算の認定について	認定
	第69号	令和元年度小松市公営企業会計未処分利益剰余金の処分について	可決
	第71号	公平委員会委員の選任について	同意
議員 提出議案 (3件)	第9号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	可決
	第10号	医療機関等の経営安定化を図る財政支援の拡充を求める意見書	//
	第11号	台湾の世界保健機関(WHO)への参加を求める意見書	//
その他案件 (1件)	議員の派遣について(石川県市議会議長会研修「市町村議会議員特別セミナー」(参加))		//

■賛否が分かれた議案

○は賛成 ×は反対 退は退席 欠は欠席

議案名	会派自民										自民党こまつ				無党派				議決結果				
	灰田昌典	杉林憲治	表靖二	宮川吉男	出戸清克	吉本慎太郎	梅田利和	南藤陽一	東浩一	岡山晃宏	竹田良平	宮西健吉	川崎順次	二木攻	吉村範明	橋本米子	円地仁志	片山瞬次郎		新田寛之	木下裕介	吉田寛治	
その他議案 (2件)	第67号 令和元年度小松市歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	認定
	第70号 教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	同意
請願(1件)	第2号 「日本政府に核兵器禁止条約に参加・調印・批准を求める意見書」の提出を求める請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	不採択	

※高野哲郎議長、新田寛之副議長は小松市議会運営規約第4条に基づき、会派に所属していません。高野哲郎議長は採決には加わりません。

予定 12月定例会の日程

※日程は変更になる場合があります。
【問い合わせ】 議会事務局 ☎0761-24-8138

日	月	火	水	木	金	土
11/29	11/30	1	2	3	4	5
	本会議(開会)		議会運営委員会		代表質問 一般質問	
6	7	8	9	10	11	12
		一般質問	一般質問	常任委員会 (分科会)	特別委員会	
13	14	15	16	17	18	19
			予算決算常任委員会 総括質疑			
20	21	22	23	24	25	26
	予算決算 常任委員会		議会運営委員会 本会議(閉会)			
27	28	29	30	31	1/1	2
			傍聴可能なもののみ記載			

11月30日には市長による提案説明、12月4・8・9日には市政に対する質問、12月16日には予算案の質疑、12月23日には委員長報告等が行われます。
小松市政について、活発な議論が行われますのでぜひご覧ください。



小松市
イメージキャラクター
カブッキー

☆議会傍聴 ☆テレビ小松 ☆ホームページ(議会生中継、録画配信)
<https://www.city.komatsu.lg.jp/citycouncil/index.html>

編集後記

議会だより編集委員会

委員長 南藤 陽一
副委員長 竹田 良平
委員 岡山 晃宏
東 浩一
吉田 寛治
吉村 範明



議会だよりは、定例議会開催ごとに発刊させていただいておりますが、紙面に限りがあり、議場で行われている議員と市執行部とのやり取り等を一言一句お伝えする事は叶いません。そのことを踏まえ編集委員一同、市民の皆様へいかに分かりやすく議会の内容をお伝えできるか、精査編集しております。また、小松市議会ホームページでは、会議録の閲覧や議会生中継と録画配信を行っており、併せてご覧いただければ幸いです。

これからも市民の皆様にはご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。
(吉村 範明)

〒923-0801 石川県小松市園町ホ148-1
☎(0761)23-0031 FAX(0761)23-0032

農業応援フェア開催!

① 道の駅こまつ木場湯 (11/1~11/8)
② JAあぐり (11/21~11/29)
こまつもんをたくさん食べて、笑顔になろう!

新規就農者募集中! JA小松市

不動産鑑定士 澤矢豊伸 TEL0761-21-1122	中小企業診断士 社会保険労務士 竹内広幸 TEL0761-22-9990	税理士 行政書士 谷口勇一 TEL0761-76-5503	弁護士 杉本昌之 TEL0761-24-3633	弁護士 中西祐一 TEL076-256-5413	司法書士 三輪哲也 TEL0761-43-0848	土地家屋調査士 行政書士 山崎 豊 TEL0761-20-3175
-----------------------------------	---	--	--------------------------------	--------------------------------	---------------------------------	--

◆法律◆多重債務◆税金◆登記◆年金◆会社設立◆相続 等のご相談をお気軽に【秘密厳守】私たちが相談に応じます。

サポートネット 専門家による無料相談会

日時●11月14日(土) ●12月19日(土) 9時~11時30分会場 ●小松商工会議所